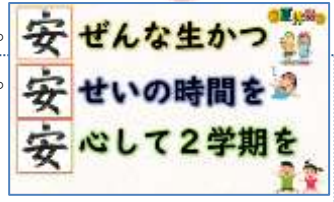


## 2学期 オンラインを活用して行いました

## 始業式

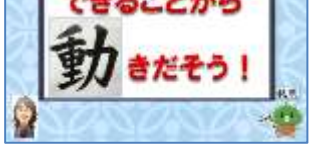
2学期の始業式は、熱中症対策として、体育館に集合するのではなく、オンラインを活用して行いました。教室にいる子どもたちに向けて、画面を通して話をしました。

はじめに、夏休みの一文字として示した3つの「安」について、振り返りました。長い休みが続く分、生活リズムを整えたり、計画的に学習を進めたりするのは大変だったかもしれませんね。そして、2学期もしっかり「挑戦」してほしいと話をしました。ただ「挑戦」と一言でいっても、「得意なことへの挑戦」と「苦手なことへの挑戦」があると思います。どちらも素晴らしいことです。「得意なことへの挑戦」は、楽しいし、やりがいもあります。今よりも一段階上を目指してがんばることで、さらに力を高めることができます。でも、「苦手なことへの挑戦」の一步はなかなか出ないものです。自分を高めよう、よりよい自分になろうという心が「苦手に挑戦」する自分を支えます。自分自身を磨くことになると思います。がんばっている人同士は、お互いが信頼で結ばれていきます。2学期もお互いを認め合い、励まし合いながら、笑顔あふれる大江小を創ってほしいと願っています。その主役は、大江小に



いる一人一人です！そこで、8・9月の一文字を「動」としたことを伝えました。1学期の反省として、「ここが課題だ、こうの方がいい」と思ったとしても、改善したり対応したりできなかったということがありました。ですから、まずは「動」いてみよう…と呼びかけました。特に“あいさつ”と“役割を果たす”という点に力を入れてほしいと思っています。1学期からがんばってほしいと話してきましたが、なかなかできていなかった点です。

学級や学年でも自分たちの取組を見直して、「動」き出してほしいと期待しています。それともう一つ、今年度、先生たちで考えた合言葉の「かんぱい」を紹介しました。“考えよう”の「かん」、「話そう、話し合おう」それもまるい心でということで「ぱ」、「いかそう」の「い」の頭文字をとった言葉です。学習はもちろん、様々な活動に取り組む際にも活用していきたいと思っています。2学期がスタートして2週間が過ぎています。



学期はじめに立てためあてに向けた取組はできているのでしょうか。今からでも間に合います。見直してもやり直してもいいのです。やってみることで、見えてくるものがあると思います。できることから「動」きだしてみてください。

私の話に続いて、「2学期にがんばりたいこと」の発表がありました。目標をしっかりとってがんばろう



という意欲が伝わってきました。新しく仲間入りした転入生の自己紹介もありました。教室では真剣に話を聴いていました。